

# 組合支援 ウォッチ

## 平成28年度九州中小企業組合士 協会連合会通常総会 及び九州ブロック合同研修会

福岡県中小企業組合士協会（会長 吉廣英二）は、平成28年10月13日（木）～14日（金）の2日間、長崎にて平成28年度九州中小企業組合士協会連合会通常総会及び九州ブロック合同研修会（参加者24名内、福岡県9名）に参加しました。

今回の通常総会及び合同研修会では、JR長崎駅集合後、九州ブロック合同研修会をスタート。バスにて長崎市小江町にある「協業組合長崎市古紙リサイクル回収機構」の工場へ訪問しました。「協業組合長崎市古紙リサイクル回収機構」は、古紙リサイクルを通じてごみ減量による地球の未来への環境保護を目的としており、平成13年10月より長崎市は古紙の分別収集を開始し新たに年間7,800 tの古紙が焼却からリサイクルに回すことを可能とした施設です。また、長崎市内の自治会、子供会等と連携し、集団回収を強力に推進しており、現在のところ直接的には222団体の回収を実施しているとのこと。長崎市における古紙リサイクルの商品化率は、全国的に見てもトップクラスに入るものと考えられ、事業として、集団回収事業（自治会、子供会等）・分別収集古紙加工事業（長崎市）・事業系古紙リサイクル事業（ながさきオフィスエコクラブ）・発砲スチロール等廃プラスチック処理業務を行っており、また平成23年6月15日より機密文書リサイクル処理業務の稼働を開始し、その設備の見学を行いました。その後長崎市新地町に移動し、中華料理で有名な会楽園で懇親を深め、1日目の日程を終了しました。



工場見学風景

2日目は、長崎ワシントンホテルにて「平成28年度九州中小企業組合士協会連合会通常総会」を開催しました。総会に先立ち、長崎県中小企業組合士協会会長の喜々津昇氏より開会の挨拶があり、その後全国中小企業組合士協会会長の齋藤行正氏より来賓の挨拶及び組合士の認知度向上に向けての取り組みについての報告がありました。

議案についてはいずれも原案通り可決され、第6号議案の「役員改選の件」では、第28期九州中小企業組合士協会連合会役員案として会長に久木留寛氏（鹿児島県）、副会長に喜々津昇氏（長崎県）、武富義之氏（佐賀県）が就任されました。

その後、合同研修会として、「歴史的大変革の時から企業の真の魅力とは何か～」をテーマに（株）経営開発機構 代表 藤澤雄一郎氏が講師として講演していただき、全日程を終了しました。

今回は全国的にも珍しい組合の取り組み、そして中小企業の人材活用について研修を行い、参加者からも大いに参考になったとの声が多数聞かれ、非常に有意義な通常総会及び合同研修会となりました。



総会風景